

松江市 報道提供資料

令和 6 年 8 月 30 日

件名

令和 7 年度使用中学校用教科用図書の採択結果について

内容

松江採択地区(松江市・安来市)各市教育委員会は、令和 7 年度から市立中・義務教育学校で使用する教科用図書の採択結果について、ホームページに公開しましたのでお知らせします。

【公開内容】

- ① 令和7年度使用中学校用教科用図書一覧
- ② 令和7年度使用中学校用教科用図書採択理由
- ③ 令和7年度使用中学校用教科用図書採択までの経過
- ④ 令和7年度使用中学校用教科用図書の選定に必要な資料
- ⑤ 令和6年度松江採択地区教科用図書採択協議会委員名簿

※①、②、③、⑤は別添資料のとおりです。④については、ホームページでご確認ください。

【掲載場所】

[松江市 HP] 松江市→子育て・教育→教育委員会→教科書採択

※採択協議会議事録は、松江市総務課及び安来市教育委員会学校教育課で閲覧できます。

【問い合わせ】

教育委員会学校教育課 担当：桑垣・大塚

電話：0852-55-5416

令和 7 年度使用中学校用教科用図書一覧表

種 目	発 行 者 名
国 語	光村図書出版株式会社
書 写	東京書籍株式会社
社 会（地理的分野）	株式会社帝国書院
社 会（歴史的分野）	株式会社帝国書院
社 会（公民的分野）	東京書籍株式会社
地 図	株式会社帝国書院
数 学	東京書籍株式会社
理 科	東京書籍株式会社
音 楽（一 般）	株式会社教育芸術社
音 楽（器楽合奏）	株式会社教育芸術社
美 術	光村図書出版株式会社
保健体育	東京書籍株式会社
技術・家庭（技術分野）	東京書籍株式会社
技術・家庭（家庭分野）	東京書籍株式会社
外国語（英 語）	開隆堂出版株式会社
道 徳	東京書籍株式会社

令和 7 年度使用中学校用教科用図書の選定理由

種 目	発行者名	理 由
国 語	光村図書 出版	・全体的に書き下ろし、書き改めの教材が多く、生徒に親しみやすい内容や構成である点に工夫が見られるとともに、他教科や SDGs との関連が明記され、生徒が幅広い事柄に興味・関心をもち、学習の成果を実生活に生かせるよう工夫されている点に特徴がある。
書 写	東京書籍	・硬筆文字から学習ポイントに気づき、毛筆で確認したのち、再度硬筆で他の文字を書くことで学びを振り返ることができるよう単元ごとの学習過程が組まれており効果的である。また、行書の基本的な 4 つの動きをパターン化して示し、その組み合わせにより行書の動作が習得できるような構成になっている点が特徴的である。
社 会 地理的分 野	帝国書院	・単元ごとの「問い」を意識しながら授業を展開できるよう工夫しており、単元末には対話的な学習課題が設定され、深い学びにつながる構成になっていることや、習得した知識や技能を使って対話型の学習活動へ発展させる機会が設けられている点に特徴がある。
社 会 歴史的分 野	帝国書院	・「タイムトラベル」「世界とのつながりを考えよう」の大きなイラストは、生徒の興味・関心を高めるとともに、本文の説明内容との関連をとともつかませやすく、着眼点を示すことで時代の特色を思考・判断しながら見出す点や時代が大観できる点に特徴がある。
社 会 公民的分 野	東京書籍	・思考を深めるために資料等を充実させたり、各章のはじめにある「導入の活動」ではシミュレーションを通して学んだりする等、生徒の興味・関心を高める工夫がされている。また、二次元コードを多用し、自分の興味・関心があるデジタルコンテンツに容易に接続できるようになっており、紙とデジタルの両方から学びにアクセスできるという特徴がある。

地 図	帝国書院	・大きさや色合い等、地図がわかりやすくできている。イラストや立体図も活用した資料も豊富である。また、QR コンテンツも動画やクイズなど充実している。授業での補助資料としてだけでなく、テーマ学習や家庭学習等、様々な生徒の学びに対応できる点が特徴である。
数 学	東京書籍	・端末を使って、みんなで使う場面・友達どうして使う場面・自分で使う場面と分けられており、授業でも自学自習でも使えるという特徴がある。また、身のまわりとつながる・社会とつながる・小中高とつながることが感じられるように、意識してほしい箇所に「MATH CONNECT」のアイコンが配置されているところに特徴がある。
理 科	東京書籍	・観察・実験において二次元コードが多くついており、生徒が実験操作を予習や家庭学習で視覚的に確認をすることができ、主体的に学ぶことができるという特徴がある。また、各単元に探究して行う観察・実験があり、主体的・対話的で深い学びを生徒が行うことができるという特徴がある。
音 楽 一般	教育芸術社	・ほとんどの教材に二次元コードを用いたデジタルコンテンツが用意されており、個別最適な学びや実感を伴った理解や技能の習得につながるよう工夫されている。各領域・分野に示されている「学びのコンパス」により、生徒が自分の考えを調整しながら、個人やグループで、主体的・対話的で深い学びができるよう構成されている点に特徴がある。
音 楽 器楽合奏	教育芸術社	・比較的平易な楽曲が掲載されており、基礎・基本の定着を図ることができ、さらに、必要な範囲の内容が十分に、かつ無理なく取り扱えるように構成されている。また、学習内容や教材を示した「学びの地図」においては、音楽科で身につける資質・能力と音楽を形づくっている要素との関連が示されている点に特徴がある。
美 術	光村図書出版	・一題材を、参考作品の鑑賞、表現（発想・構想）、関連作品の鑑賞の順に構成し、「POINT」で造形的な視点を示すなど、学習の過程が造形表現の追求活動に応じている特徴がある。また、3年間使用のコンパクトな別冊資料で既習事項を確認できたり、日本絵画の鑑賞のポイントを整理した和紙のページを設けたりするなど、学習が深まり、既習事項と往還できる特徴がある。

保健体育	東京書籍	・「見つける」で課題をつかみ、「課題の解決」で考えを活用し、「広げる」で学習したことを自身のこととして捉えたり、さらに調べたりするという流れが分かりやすくなっている。また、デジタルコンテンツが豊富で、各学習ごとに関連する動画が見やすく、考えをより深めやすくなっている点に特徴がある。
技術・家庭科 技術分野	東京書籍	・「Society5.0 のその先へ」では、新しい技術の融合によって目指す豊かな未来のイメージが分かりやすくまとめてあり、技術のよりよい活用や創造によって豊かな未来をつくっていかこうとする態度の育成につなげる工夫に特徴がある。また、「技術分野の学習を終えて」という項目を設け、生徒個人でどのような資質・能力が身に付いたかチェックできるようになっており、最後の学習を行うのに適した構成になっている点に特徴がある。
技術・家庭科 家庭分野	東京書籍	・小学校での学習、高校での学習とのつながりや、実生活との関わりを意識できるように書かれているとともに、見やすい写真や図が掲載され、多くの題材が提示してあることで、生徒が意欲的に取り組みやすくなることで問題発見、課題設定を主体的に行うことにつながるという特徴がある。
外国語 (英語)	開隆堂出版	・学期ごとの目標が Our Project の形で提示されており、全体が目標に向けたバックワードデザインで構成されている。巻末にある CAN - DO リストに PROGRAM ごとの目標が明示され、教員と生徒が目標を共有しやすく構成されている点に特徴がある。
道 徳	東京書籍	・教材末に「ぐっと深める」が設定され、中心発問や自己を見つめる発問で考えたことについて、様々な見方からの意見をもとに多面的・多角的に考えを深めることができるようになっている。また各教材末の「つぶやき」や巻末の「自分の学びを振り返ろう」が用意され、生徒の考えが記録できるような特徴がある。

【令和7年度使用中学校用教科用図書採択までの経過】

- ・ 令和6年5月15日（水） 松江採択地区市教育委員会打ち合わせ会
- ・ 令和6年5月22日（水） 第1回松江採択地区教科用図書採択協議会
中学校用教科用図書採択の進め方
研究員の決定
採択協議会予算
- ・ 令和6年5月22日（水） 教科用図書研究員の委嘱
- ・ 令和6年6月19日（水） 第1回学校教育研究会
- ・ 令和6年7月25日（木） 第2回学校教育研究会
「選定に必要な資料」の作成
- ・ 令和6年7月31日（水） 第2回松江採択地区教科用図書採択協議会
中学校用教科用図書の選定に必要な資料の説明
松江採択地区中学校用教科用図書の選定
- ・ 令和6年8月5日（月） 松江市、安来市教育委員会会議
中学校用教科用図書の採択

令和6年度松江採択地区教科用図書採択協議会委員名簿

所 属（職名等）	委員氏名
松江市教育委員会代表(教育長)	藤原 亮彦
安来市教育委員会代表(教育長)	秦 誠司
松江市教育委員会代表(教育委員)	塩川 寛
安来市教育委員会代表(教育委員)	平野 千恵
学識経験者（島根大学教育学部教授）	廣兼 志保
学識経験者（元島根大学教育学部特任教授）	高塚 寛
学識経験者（島根県立大学人間文化学部教授）	時津 啓
教育関係者（松江市立第二中学校校長）	根本 登三男
教育関係者（安来市立第三中学校校長 ）	原 義昭
教育関係者（松江市立美保関中学校教頭 ）	花井 泰夫
保護者（松江市P T A連合会会長）	福島 喜美子
保護者（安来市P T A連合会会長）	二岡 洋文